

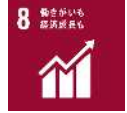


SDGsの達成に向けた取組み チェックシート

<p>(このシートの使い方) 基準項目の該当条件と シートの記載方法に ついて</p>	<ul style="list-style-type: none">○このチェックシートではSDGsの17ゴール、169のターゲットを中小企業の事業活動に当てはめ、「社会」、「環境」、「ガバナンス」、「地域」の4分野で整理した27項目の基準を定めています。○事業者の現在の事業活動が27項目の基準に該当するか、基準(ID)項目ごとに1件～3件指定した「SDGs達成に向けた取組み」で評価します。○チェックを行う際には「SDGs達成に向けた取組み」が実行されているか、代表者もしくはSDGs活動の責任者へ聴き取りと資料の確認を行い、該当する場合はシートにチェック☑し、その内容と資料名称を「確認した内容・資料等」に記載します。○「取組み(指定された取組みが2件、3件ある場合はいずれか1件)」が実行されていれば、その基準項目に該当することになります。
<p>このチェックシートの 基本的な考え方</p>	<p>【評価者の方へ】</p> <ul style="list-style-type: none">○本チェックシートは、申込者からの依頼に応じ、SDGsの達成に向けた事業者の方針や取組みの実績を確認することを目的としています。○本制度は、法令違反の指摘や行政指導を目的としたものではありません。○「取組み」が実行されているか「評価基準」、「取組み内容の例」を参考にできるだけ資料(エビデンス)を確認のうえ判断してください。

分類	ID	項目	関連するSDGsのGOAL・ターゲット	SDGs達成に向けた取組み		評価基準	取組み内容の例	
				実行している取組みにチェック☑してください(複数選択可)。	確認した内容・資料等			
S 社会	多様な働き方の促進	S-1 【必須】多様な働き方を促進するための取組みがある。	  	5.4, 8.2	・リモートワークやフレックスタイムを導入し、柔軟な勤務形態(場所・時間)を認めている。		・ルール・マニュアル等の場合は就業規則、雇用契約など文書の存在が確認できること ・目標数値(もしくは実績数値)が確認できること ・目標達成のための実施計画が策定されていること ・認定の場合は、取得年月が確認できること	・リモートワーク等の柔軟な勤務形態が可能な社員の割合について目標を設定している ・男性従業員の育児休業取得を推奨している、または実績がある
				8.5, 10.4	・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金に基づく対応を行っている。			
				5.4, 8.8	・法定を上回る育児休業・介護休業制度を整備、「くるみん認定」などを取得している。			
	多様な人材の活躍	S-2 多様な人材(外国人、障がい者、高齢者等)の活躍支援に関する取組みがある。	   	8.8, 10.2	・外国語対応や、障がい者、高齢者向けバリアフリー設備の設置など、職場環境を整備している。		・バリアフリー改修や環境整備の実績等であれば写真等で確認できること ・誰向け(外国人、障がい者、高齢者他)の取組みかが明確であること ・研修や相談に関しては年間計画があり、実施回数・受講率等の数字が定量的に把握されていること ・メディア等であれば媒体が確認できること ・合理的配慮の取組については、法定義務を上回る水準であることが具体的に説明可能であること(参照:障害者雇用差別解消法、障害者雇用促進法)	・従業員への合理的配慮をサポートする仕組みや相談体制が整備されている ・職場環境のバリアフリー改修等の取組み実績がある ・人権・ダイバーシティ研修等を定期的に実施している ・従業員に性的マイノリティや多様な家族のあり方に対応した福利厚生を提供している ・多様な人材が社内で活躍していることについてがホームページやメディア等を通じて情報発信を行っている
				4.4, 4.5, 10.3	・多様な人材の人材育成や教育制度の充実を図っている。			
		S-3 ハラスメントを防止するための取組みを進めている。		5.1, 5.2, 8.8, 10.2, 10.3, 16.1	・セクハラ、マタハラ、パワハラなどを防止するためのルール・制度構築、教育の実施、相談体制が整備されている。		・ルール・マニュアル等の場合は就業規則、社内規程など文書の存在が確認できること ・具体的な防止策または起きた場合の相談体制などの仕組みがあること ・セクハラ・パワハラ等防止策については、法定義務を上回る水準であることが具体的に説明可能であること(参照:改正労働施策総合推進法(パワハラ防止法))	-






分類	ID	項目	関連するSDGsのGOAL・ターゲット	SDGs達成に向けた取組み		評価基準	取組み内容の例
				実行している取組みにチェック☑してください(複数選択可)。	確認した内容・資料等		
S 社会	S-4	女性の活躍推進に向けた目標を設定している。	 4 質の高い教育をみんなに	5.1、5.5、10.3	・女性の管理職比率、採用比率の目標を設定している。	・目標数値(もしくは実績数値)が確認できること ・目標達成のための実施計画が策定されていること ・女性活躍推進策については、法定義務を上回る水準であることが具体的に説明可能であること(参照:女性活躍推進法)	・女性の応募が少ない職種に、女子学生をターゲットとした就職セミナーや情報発信等を行っている ・男女の給与格差解消に向けた目標を設定している ・取組の結果として女性管理職比率や採用比率が向上している
					・女性の活躍が十分に進んでいるため、あえて目標は設定していない。		
	S-5	女性の活躍を推進するための取り組みがある。	 5 ジェンダー平等を實現しよう	4.5、5.4、5.5	・キャリア支援研修の実施や社外セミナーへの参加を促進している。	・セミナーの場合は具体名を確認できること ・メディア等であれば媒体が確認できること ・ルール・マニュアル等の場合は文書の存在が確認できること ・認定の場合は、取得年月が確認できること	・女性が社内で活躍していることについてがホームページやメディア等を通じて情報発信を行っている
				4.5、5.4、5.5、8.5	・ライフステージの変化に応じて、柔軟な雇用体系をとっている。		
			 8 働きがいも経済成長も		・「えるぼし認定」などを取得している。		
			 10 人や国の不平等をなくそう				










分類	ID	項目	関連するSDGsのGOAL・ターゲット	SDGs達成に向けた取組み		評価基準	取組み内容の例
				実行している取組みにチェック☑してください(複数選択可)。	確認した内容・資料等		
S 社会	労働安全衛生	S-6	 職場における安全・衛生管理に取り組んでいる。	8.8	・業務中・作業中の事故等を防ぐための職場の安全対策ルールや安全対策マニュアルを作成している。	<ul style="list-style-type: none"> ・ルール・マニュアル等の場合は文書の存在が確認できること ・ポスター・掲示物やデザイン・設備等による場合は写真等で確認できること 	<ul style="list-style-type: none"> ・ヒヤリハット事例の共有 ・職場内のポスターその他掲示物による注意喚起 ・デザインや設備環境等の工夫等による事故発生リスクの低減 ・取組の結果として労働災害発生件数が低減している
		S-7	  従業員の心と体の健康に配慮している。	3.4, 8.5	・従業員の長時間労働を抑制する取組みがある。	<ul style="list-style-type: none"> ・ルール・マニュアル等の場合は文書の存在が確認できること ・研修や相談に関しては年間計画があり、実施回数・受講率等の数字が定量的に把握されていること ・メンタルヘルス対策については、法定義務を上回る水準であることが具体的に説明可能であること(参照:労働安全衛生法) 	<ul style="list-style-type: none"> ・週1回以上のノー残業デー設定している ・管理職が率先して定時退勤を行っている ・法定義務を上回る取組がある(例:50人未満の中小企業では義務化されていないストレスチェックを行っている等) ・取組の結果としてメンタルヘルス不調者の発生件数が低減している
				3.4, 3.8	・カウンセラーなどへの相談体制を整備している。		




分類	ID	項目	関連するSDGsのGOAL・ターゲット	SDGs達成に向けた取組み		評価基準	取組み内容の例
				実行している取組みにチェック☑してください(複数選択可)。	確認した内容・資料等		
S 社会	従業員の人材育成・能力強化	従業員に能力開発、教育訓練の機会や人材育成のための仕組みを提供している。	 4.4、4.5、8.5	<input type="checkbox"/>	・従業員の自己研鑽のための研修機会を提供している、または研修費用を一部/全部負担している。	・研修や相談に関しては年間計画があり、実施回数・受講率等の数字が定量的に把握されていること ・ルール・マニュアル等の場合は文書の存在が確認できること	・資格取得に対する報奨金制度がある
			 4.4、8.5、8.6	<input type="checkbox"/>	・若手や中途社員向けにメンター制度を整備している。		
	取引先への配慮	取引先の事業活動や環境・社会への取り組みを理解し、取引先と連携して社会的責任を果たすために取り組んでいる。	 9.3、12.3	<input type="checkbox"/>	・取引先の環境保全、労働環境の改善、人権侵害の防止など、倫理面での適切な対応を行っている。	・取引先とのコミュニケーションを定期的に(直近1年以内に複数回)実施している形跡が確認できる(協力会社、外注・発注先、下請け事業者など) ・製品・サービスの場合は実際に提供されていることがホームページ・パンフレット等から確認できること	・社会課題の解決や環境問題に取り組んでいる企業や団体等と連携し製品・サービスを開発した実績がある
			 9.3、12.3、12.4	<input type="checkbox"/>	・取引先の環境・社会への取り組み支援のための指導・助言を行っている。		
			 9.3、12.3、12.4	<input type="checkbox"/>	・取引先の環境・社会への取り組みを促進するために、取引先の意見を聞く場を設けている。		
			 9.3、12.3、12.4	<input type="checkbox"/>	・取引先の環境・社会への取り組みを促進するために、取引先の意見を聞く場を設けている。		

分類	ID	項目	関連するSDGsのGOAL・ターゲット	SDGs達成に向けた取組み		評価基準	取組み内容の例
				実行している取組みにチェック☑してください(複数選択可)。	確認した内容・資料等		
S 社会	S-10	顧客からの要望を聞き入れ・改善するための体制を整備している。	 	12, 17, 17	<ul style="list-style-type: none"> 顧客対応窓口を設置している。 顧客満足度調査を実施している。 	<ul style="list-style-type: none"> 顧客とのコミュニケーションを定期的に(直近1年以内に複数回)実施している形跡が確認できること 顧客窓口については実際に提供されていることがホームページ等から確認できること 	<ul style="list-style-type: none"> 店舗・応接スペース等のバリアフリー改修 障害のある方に合わせた製品・サービス等のカスタマイズ ホームページの多言語化、読み上げ機能・チャットボット(自動応答サービス)等の活用
	S-11	事業活動を通じて社会課題の解決に貢献している。	     	1, 2, 3, 4, 5, 9, 10, 11, 12, 16, 17	<ul style="list-style-type: none"> 高齢者、障がい者、外国人等の人々が暮らしやすい社会となるための事業活動(製品・サービスの提供など)を行っている。 福祉・介護、育児、貧困・差別など社会課題の解決を目的とした事業活動(製品・サービスの提供など)を行っている。 国際協力に携わっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ホームページ、会社案内等の媒体から販売・サービス提供の実態を確認できること 独立した慈善活動ではなく、本業と関連した取り組みであり、実際の売上に繋がっていること 	—

分類	ID	項目	関連するSDGsのGOAL・ターゲット	SDGs達成に向けた取組み		評価基準	取組み内容の例	
				実行している取組みにチェック☑してください(複数選択可)。	確認した内容・資料等			
E 環境	E-1	環境マネジメント・コミュニケーション [必須] 自社の事業活動に伴う環境負荷を低減するためのマネジメント体制を構築している。	   	1.5、3.9、6.3、7.2、7.3、8.4、11.6、12.2、12.4、12.5、12.6、13.3、14.1、14.3、15.1、15.2	<ul style="list-style-type: none"> ・「ISO14001」、「エコアクション21」、「エコカンパニーえどがわ」など、環境マネジメントシステムに関する認証を取得している。 		<ul style="list-style-type: none"> ・認証の場合は、取得年月と有効期間を確認すること。 ・過去3か年分の環境データ(CO2排出量、水使用量、廃棄物量等)を確認できること 	<ul style="list-style-type: none"> ・CO2排出量、水使用量、廃棄物量等の数値を把握している
					<ul style="list-style-type: none"> ・上記の認証は取得していないが、自団体の事業活動を通じたCO2排出量、水使用量、廃棄物量等を把握している。 			
	E-2	自社の環境への取組みを開示している。		12.6	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページなどで自団体の環境分野における取組みを公開している。 		<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページなど、誰もが確認できる媒体で取組が紹介されていること 	<ul style="list-style-type: none"> ・メディアや広告等を通じた環境啓発を行っている
E-3	気候変動への取組み 自社の事業活動において、省エネに取り組んでいる。	   	7.3、8.4、9.4、13.3	<ul style="list-style-type: none"> ・省エネ型設備への更新や燃料転換などを実施している。 ・低公害車・EV・燃料電池車等を導入している。 ・省エネ運動・節電活動を実施している。 		<ul style="list-style-type: none"> ・単なる啓発(ポスターの掲示など)ではなく、設備の導入状況、運動の実施状況から、実態を伴っていることが確認できること ・省エネ運動などによる電気使用料の減少実績を確認できること 	<ul style="list-style-type: none"> ・エネルギー使用量削減の数値目標を設定しており、達成に向けた実施計画を策定している 	






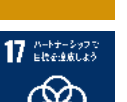
分類	ID	項目	関連するSDGsのGOAL・ターゲット	SDGs達成に向けた取組み		評価基準	取組み内容の例	
				実行している取組みにチェック☑してください(複数選択可)。	確認した内容・資料等			
E 環境	気候変動への取組み	E-4 自社の事業活動において、再生可能エネルギーの利用を進めている。	 7.2, 9.4, 13.3	  	・太陽光発電、風力発電、バイオマス発電等を導入(自家消費)している。		・発電施設、もしくは、再生可能エネルギー電力やクレジットの購入を示す書類を確認し、実態が伴っていることが確認できること	・再生可能エネルギー使用率の数値目標を設定しており、達成に向けた実施計画を策定している
			7.2, 13.3	・再生可能エネルギーによる電力や証書(グリーン電力証書、J-クレジット、非化石証書等)を購入している。				
	水の効率的な利用・管理	E-5 自社の事業活動において、水の効率的な利用・管理を行っている		6.1, 6.4	・雨水・中水の再利用や節水を促進している。		・節水については単なる啓発(ポスターの掲示など)ではなく、具体的な対策が講じられ、水使用量低減への有効性の根拠が確認できること ・水質汚濁については、水質の検査結果および具体的な防止策が確認できること ・法定を上回る取組についてはその根拠が具体的に説明可能であること(参照:水質汚濁防止法)	・水使用量の数値目標を設定しており、達成に向けた実施計画を策定している ・事業所からの排水・汚水における有害物質排出量に法定を上回る基準を設けている
			6.3	・事業所からの排水・汚水による水質汚濁防止に向け、法定を上回る取組みがある。				

分類	ID	項目	関連するSDGsのGOAL・ターゲット	SDGs達成に向けた取組み		評価基準	取組み内容の例	
				実行している取組みにチェック☑してください(複数選択可)。	確認した内容・資料等			
E 環境	E-6	自社の事業活動において、廃棄物・有害化学物質を適切に管理している。	  	11.6, 12.3, 12.4, 12.5	・リデュース、リユース、リサイクルの推進を行っている。		<ul style="list-style-type: none"> ・3Rについては単なる啓発(ポスターの掲示など)ではなく、具体的な対策が講じられ、廃棄物量低減への有効性の根拠が確認できること ・有害化学物質については、自団体が法規制の対象であるかどうかを確認し、規制対象である場合は、その管理手法が確立している ・法定を上回る取組についてはその根拠が具体的に説明可能であること(参照:化学物質審査規制法等) 	・廃棄物量やリサイクル率の数値目標を設定しており、達成に向けた実施計画を策定している
				3.9, 12.4	・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の削減及び適切な使用に努めている。		・有害化学物質の使用量に法定を上回る基準を設けている	
	E-7	自社の事業活動において、天然資源や生物多様性へ配慮している。	  	12.2, 14.2, 15	・グリーン購入など天然資源の持続的利用や生物多様性に配慮した調達を行っている。		<ul style="list-style-type: none"> ・ルール・マニュアル等の場合は文書が存在が確認できること ・グリーン購入の場合は調達の実態としてグリーン購入対象物品や認証材の調達率を確認できること 	・環境に配慮した調達を行うことを明文化したルール・方針がある
E-8	製品・サービスの提供を通じて、環境問題の改善に貢献している。	  	6, 7, 9.4, 11.5, 11.6, 12.4, 12.5, 13, 14, 15	・省エネルギー、再生可能エネルギー促進、廃棄物削減、リサイクル、生物多様性保全、海洋プラスチック汚染防止など、大気、水質、土壌の汚染防止や浄化につながる事業活動の実施やこれらの活動への協力を行っている。		<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページ、会社案内等の媒体から販売・サービス提供の実態を確認できること ・独立した慈善活動ではなく、本業と関連した取り組みであり、実際の売上に繋がっていること 	-	

分類	ID	項目	関連するSDGsのGOAL・ターゲット	SDGs達成に向けた取組み		評価基準	取組み内容の例
				実行している取組みにチェック☑してください(複数選択可)。	確認した内容・資料等		
G ガバナンス	G-1	【必須】 情報セキュリティ対策を行っている	 	16.10	・情報システムへのセキュリティ対策を施している。	・セキュリティ対策の実態(外部サービスの場合は契約、担当者の場合は具体的な保有資格等)が確認できること ・ルール・マニュアル等の場合は文書の存在が確認できること ・研修や理解度調査の場合は、実施内容と履歴ができること	・業務システムのログインパスワードの定期的な変更を行っている ・業務用端末のアクセスログを取得している ・社内LANのインターネットアクセスに対し、ファイアウォールの設置や使用端末の制限を行っている ・スパムメールのフィルタリングを行っている ・専門知識を有するセキュリティ責任者を配置している
				4.4、16.10	・従業員への情報セキュリティに関する研修を行っている。		
G ガバナンス	G-2	適切な資金管理を行っている。		16.4、16.5	・現金の取り扱い方法や資金管理に関する不正防止のための対策・体制が構築されている。	・ルール・マニュアル等の場合は文書の存在が確認できること ・専門知識をもった担当者や相談先の場合は所属・保有資格等を具体的に確認できること	・現金(現金同等物を含む)の取扱いについての明文化されたルールがある ・販売・会計記帳・金銭出納等の担当者を分ける等、相互チェックが機能する仕組みがある ・現金取り扱いや資金管理等の職務職務ローテーションを定期的に行っている
					・会計に関する専門知識をもった担当者またはアドバイザーがいる、または、税理士等と顧問契約をしている。		

分類	ID	項目	関連するSDGsのGOAL・ターゲット	SDGs達成に向けた取組み		評価基準	取組み内容の例
				実行している取組みにチェック☑してください(複数選択可)。	確認した内容・資料等		
G ガバナンス	G-3	法令に基づいた組織運営が行える体制を構築している。	 16 平和と公正をすべての人にとって	16.5、16.7、16.10	<ul style="list-style-type: none"> 法令遵守の考え方が社内には十分浸透するよう、役職員に研修している。 	<ul style="list-style-type: none"> ルール・マニュアル等の場合は文書の存在が確認できること 研修や理解度調査の場合は、実施内容と履歴が具体的に確認できること 	法令順守に対する理解度等調査を定期的に行っている
					<ul style="list-style-type: none"> 法令遵守が確実に行われるよう、体制・仕組み・ルールが整備されている。 		<ul style="list-style-type: none"> 法令違反を防止するためのルールがあり、法令違反が発生、発見した場合の報告・相談体制などの仕組みがある
	G-4	社会・環境に及ぼす影響に対し、責任を持って対応している。	 11 住み続けられるまちづくりを	17.16、17.17	<ul style="list-style-type: none"> 事業がもたらすネガティブな影響を軽減するための具体的な取組みを実施している(例:住民説明会などの実施、事業地域への社会貢献活動)。 	<ul style="list-style-type: none"> 自社がもたらしうる負の影響を自覚していること及び、それを軽減する取組を行っていることが確認できること 社会貢献活動、寄付活動、復興支援活動については実施回数や資金・物資・人材等の提供実績が具体的に確認できること 	<ul style="list-style-type: none"> 社会・環境問題への取組みを目的としたファンドの保有や資金提供を行っている ボランティア活動等に物資や人材を提供している
				11.3、17.17	<ul style="list-style-type: none"> 被災地の復興支援活動を実施している。 		

分類	ID	項目	関連するSDGsのGOAL・ターゲット	SDGs達成に向けた取組み		評価基準	取組み内容の例	
				実行している取組みにチェック☑してください(複数選択可)。	確認した内容・資料等			
G ガバナンス	G-5	事業継続や事業承継に関する取組みが進められている。	  	1.5、11.5、13.1	・事故や災害などの発生に伴う事業中断を想定したBCP計画を策定している。		<ul style="list-style-type: none"> ・ルール・マニュアル等の場合は文書の存在が確認できること ・防災訓練の場合は、実施内容と履歴が確認できること 	<ul style="list-style-type: none"> ・緊急時に必要な情報が目に付く場所に整理されている ・緊急時の行動計画について、直近の被災例を踏まえたバージョンアップが図られている ・定期的に防災訓練を実施している
				8.3、9.2	・事業承継に関する検討が行われている。		<ul style="list-style-type: none"> ・後継者がいる場合は具体的に氏名を確認できること ・その他、事業承継について検討されている形跡が確認できること 	<ul style="list-style-type: none"> ・明文化された事業承継計画がある ・既に後継者が確保されており、円滑な事業承継の見通しが立っている
L 地域	L-1	【必須】地域社会とのコミュニケーション機会を設けている。	   	4.7、12.8、17.17	・地域住民の職場見学や地域学生の職業体験の受け入れ、近隣の学校への出張授業を実施している。			
				10.2、17.17	・地域在住の外国人のための支援活動(言語対応、生活、雇用面のサポート)をしている。		<ul style="list-style-type: none"> ・1～2年以内で左記に類する活動実績(実施回数や参加した従業員数等)が具体的に確認できること 	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページなど、誰もが確認できる媒体にコミュニケーションの窓口が明示されている ・フリーペーパーやコミュニティFM等、地域に向けた情報発信媒体を運営している
				11.3、17.17	・地域の防災・防犯・清掃活動や、高齢者等の見守り活動等に参加している。			

分類	ID	項目	関連するSDGsのGOAL・ターゲット	SDGs達成に向けた取組み		評価基準	取組み内容の例	
				実行している取組みにチェック☑してください(複数選択可)。	確認した内容・資料等			
L 地域	江戸川区の施策・事業への協力	L-2	区と連携し、地域課題解決に向けた事業を行っている。   	11、12.8、17.17	・江戸川区と連携し、災害時の協働やまちづくり、環境問題への対応、高齢者雇用の促進、子育て支援等に資する事業を行っている。		・1～2年以内で左記に類する活動実績(受託業務の場合は契約等)が確認できること	—
	製品・サービスを通じた地域問題の解決	L-3	地域経済に資する製品・サービスを提供している。   	8.4、12.1、12.2	・地域資源の積極的利用、地産地消、地産外商に取り組んでいる。		・1～2年以内で左記に類する活動実績(購入履歴や売上を示す書類)等確認できること ・ホームページ、会社案内等の媒体から販売・サービス提供の実態を確認できること	・地産地消率について数値目標を設定しており、達成に向けた実施計画を策定している ・地域のイベントやお祭りに定期的に出店している ・文化イベントの開催や区内文化施設・団体等への活動支援を行っている ・区外のイベントや展示会等に定期的に参加し、地域の魅力や地域産品のPRを行っている
				8.9、12.b、17.17	・文化振興、産品販促、観光促進などに資する製品・サービスを提供している。			